５　本時主眼

　○　一人暮らし高齢者訪問において相手を笑顔にするためには、相手の状況に合わせた関わりをすることが大切であると気づくことができる。

　○　これまでに集めた高齢者の情報を根拠にボーン図に表した考えを「高齢者をより笑顔にする」という観点で比べたり選んだりする活動を通して、互いの考えのよさを共有することができる。

６　本時仮説

|  |
| --- |
| 一人暮らし高齢者訪問で何をするか話し合う学習において、これまでに集めた高齢者の情報を根拠にした考えをまとめたボーン図を基に考えを出し合い、「高齢者をより笑顔にする」という観点で比べたり選んだりする活動を行えば、相手の「状況」によってふさわしい関わり方が変わってくることがわかるので、それぞれの高齢者の実態に合った関わりをすることが大切であると理解することができるだろう。 |

７　本時過程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段階 | 学　　　　習　　　　活　　　　動 | 具体的支援と評価 |
| 出合う | https://1.bp.blogspot.com/-DC5nNC4usfM/VZ-O2ZIgKQI/AAAAAAAAu98/LSxkiFZm1r4/s800/boy03_smile.png１　これまでの学習を振り返り、本時の課題をつかむ。一学期は、高齢者疑似体験をしたり、GTのお話を聞いたり、高齢者のことを知ってある方々にインタビューしたりして、高齢者の情報を集めたね。https://4.bp.blogspot.com/-p0U7na3-UlY/VZ-O6u0hZvI/AAAAAAAAu-w/BFD6dO9EsbU/s800/girl03_smile.png今日は、どの関わりが高齢者を笑顔にできるか考えるんだね。この前は、訪問での関わりをボーン図を使って考えたね。どの関わりが訪問先の高齢者をより笑顔にできるのか話し合おう。 | ○　これまでの学習を円滑に振り返ることができるように、以下のものを掲示しておく。・交流活動Ⅰでまとめたイメージマップ（高齢者疑似体験で考えたこと）・交流活動Ⅱでまとめた図（GTのお話、インタビュー　で集めた高齢者の情報） |
| 調べる | ２　自分が作成したボーン図をもとに考えを説明したり、友だちの説明を聞いたりしてよりよい関わりについて考える。1. https://4.bp.blogspot.com/-gux75bnoS-0/VZ-O0l8LwiI/AAAAAAAAu9s/QMiYLa-mmfs/s800/boy01_laugh.pngグループで考えを説明し合う。

僕は「折り紙をする」といいと思います。理由は、・・・（体験活動から）だからです。https://4.bp.blogspot.com/-p0U7na3-UlY/VZ-O6u0hZvI/AAAAAAAAu-w/BFD6dO9EsbU/s800/girl03_smile.png○　より笑顔にできる関わりをグループで１つ選ぶ。　お年寄りによってふさわしい関わりはちがうから、どれが一番かは決められないね。 | ○　考えとその根拠を視覚的に伝えるために、ボーン図を使いながら説明する。○　訪問先の高齢者の状況はそれぞれちがうということを捉えるために、グループで１つの関わりを決めさせる。 |
| わかる | ３　どの関わりがよいか話し合う。https://1.bp.blogspot.com/-DC5nNC4usfM/VZ-O2ZIgKQI/AAAAAAAAu98/LSxkiFZm1r4/s800/boy03_smile.png　○　交流で得た関わりの中で、高齢者をより笑顔にできるものを話し合う。ぼくたちは、「記念写真を撮る」がいいと思います。なぜなら、どんな方でも笑顔になると思うからです。https://4.bp.blogspot.com/-p0U7na3-UlY/VZ-O6u0hZvI/AAAAAAAAu-w/BFD6dO9EsbU/s800/girl03_smile.png一番いい関わりは選べませんでした。なぜなら、お年寄りの好きなことによって、ふさわしい関わりは変わってくると思うからです。http://3.bp.blogspot.com/-_dqOb8htH88/VaBsDKNRKdI/AAAAAAAAvWk/3wI8k2tNisA/s800/suit_man_smile.png　相手の好きなことに合わせた関わりが大事なんだね。他に、相手の何に合わせた関わりが大事かな？　　○　高齢者がより笑顔になるためには、相手の何に合わせた関わりが大切か、グループで話し合う。・好み　　・性格　　・体の状態　　・してほしいことお年寄りをより笑顔にできるのは、相手の状況に合わせた関わり。 | ○　訪問先の相手のいろんな状況に合わせた関わりを考えることができるように子どもから出された相手の状況を板書する。* 高齢者を笑顔にできる

観点をたくさん出させるために、短冊に書かせる。　　◇　お年寄りの体の状況や、気持ちに合わせて、関わりを考えることが大切だと理解している。（考：発言・ワークシート） |
| つながる | https://2.bp.blogspot.com/-oWQrg8pX9S8/VZ-O48X3FHI/AAAAAAAAu-c/h7yxNkjQ9YQ/s800/girl01_laugh.png４　本時の学習を振り返り、次時活動の内容を見通す。次の時間は、訪問に行くグループごとに、今日考えた活動の中から何をするか考えよう。 |  |